

今、世界では・・・

米ニューヨーク

国連本部

「気候行動サミット」

2019. 9. 23

# 開幕式

グテレス国連事務総長

「これは気候変動を議論する  
サミットではない。

議論はもう十分にやってきた。

今回は『行動』のサミットで、

美しいスピーチでなく

具体的な行動が必要だ。」

地球温暖化対策を  
求める若者の  
抗議活動などを背景に

対策強化を  
求める国々が相次ぎました

先進的に取り組む企業を含めて、  
世界の国々の熱を帯びた演説は、

予定時間を 2 時間を超えて、  
約 8 時間に及びました。

スウェーデン  
16歳グレタさん

「涙の訴え」

演説全文

私が伝えたいことは、  
私たちはあなた方を見ているということです。

そもそも、すべてが間違っているのです。

私はここにいるべきではありません。  
私は海の反対側で、  
学校に通っているべきなのです。

あなた方は、  
私たち若者に  
希望を見いだそうと集まっています。  
よく、そんなことが言えますね。  
あなた方は、その空虚なことばで  
私の子どもも時代の夢を奪いました。

それでも、私は、とても幸運な1人です。  
人々は苦しんでいます。  
人々は死んでいます。  
生態系は崩壊しつつあります。  
私たちは、大量絶滅の始まりにいます。



なのに、あなた方が話すことは、

お金のことや、  
永遠に続く経済成長という  
おとぎ話ばかり。

よく、そんなことが言えますね。

30年以上にわたり、  
科学が示す事実は極めて明確でした。

なのに、あなた方は、事実から目を背け続け、  
必要な政策や解決策が見えてすらいないのに、

この場所に来て  
「十分にやってきた」と言えるのでしょうか。

あなた方は、私たちの声を聞いている、  
緊急性は理解している、と言います。

しかし、どんなに悲しく、怒りを感じるとしても、  
私はそれを信じたくありません。

もし、この状況を本当に理解しているのに、  
行動を起こしていないのならば、  
あなた方は邪悪そのものです。

だから私は、信じることを拒むのです。

今後10年間で(温室効果ガスの)排出量を半分にしようという、一般的な考え方があります。

しかし、それによって  
世界の気温上昇を1.5度以内に抑えられる  
可能性は50%しかありません。

人間のコントロールを超えた、  
決して後戻りのできない連鎖反応が  
始まるリスクがあります。

50%という数字は、  
あなた方にとっては  
受け入れられるものなのかもしれません。

しかし、この数字は、  
(気候変動が急激に進む転換点を意味する)  
「ティッピング・ポイント」や、

変化が変化を呼ぶ相乗効果、

有毒な大気汚染に隠された  
さらなる温暖化、

そして公平性や「気候正義」という  
側面が含まれていません。

この数字は、  
私たちの世代が、

何千億トンもの二酸化炭素を  
今は存在すらしない技術で

吸収することを  
あてにしているのです。

私たちにとって、  
50%のリスクというのは  
決して受け入れられません。  
その結果と生きていかなくてはいけないのは  
私たちなのです。

IPCCが出した最もよい試算では、  
気温の上昇を1.5度以内に抑えられる  
可能性は67%とされています。



しかし、  
それを実現しようとした場合、

2018年の1月1日にさかのぼって数えて、  
あと420ギガトンの二酸化炭素しか  
放出できないという計算になります。

今日、この数字は、  
すでにあと350ギガトン未満となっています。

これまでと同じように取り組んでいけば問題は解決できるとか、何らかの技術が解決してくれるとか、

よくそんなふりをすることができますね。

今の放出のレベルのままでは、  
あと8年半たたないうちに  
許容できる二酸化炭素の放出量を  
超えてしまいます。

今日、  
これらの数値に沿った  
解決策や計画は全くありません。

なぜなら、  
これらの数値は  
あなたたちにとって  
あまりにも受け入れがたく、  
そのことをありのままに伝えられるほど  
大人になっていないのです。

あなた方は  
私たちを裏切っています。

しかし、若者たちは  
あなた方の裏切りに  
気づき始めています。

未来の世代の目は、  
あなた方に向けられています。

もしあなたが

私たちを  
裏切ることを選ぶなら、

私は言います。

「あなたたちを絶対に許さない」と。

私たちは、  
この場で、  
この瞬間から、  
線を引きます。

ここから逃れることは許しません。

世界は  
目を覚ましており、  
変化はやってきています。

あなた方が  
好むと好まざるとにかかわらず。

ありがとうございました。

# 横浜市立豊田小学校



全校朝会から

「アフリカ開発会議」



# 全校朝会

## 「国際ロード」を

プロデュースした  
「学校司書のお話」

かしのひとびと

ピーター・スピア

せかいのひとびと



ピーター

評論社

豊田小

「国際ロード」

豊田小

国際ロード





# リカ大陸マップ

Map of the African Continent



**ピラミッドとスフィンクス**  
 ©エジプト  
 ファラオのピラミッドの高さは約140メートルもあります。スフィンクスは、ライオンの体と人間の顔を持った巨大な石像です。



世界地図 --- 日本とアフリカ大陸

**サハラ砂漠**  
 サハラ砂漠は世界最大の砂漠です。大きなアカシアの木は、アフリカの人々に重要な役割を果たしています。



**リタニア**  
 リタニアの多くはモーリタニア産です。

**トボワール**  
 トボワールでは、チョコからココア豆を作ります。

**ガーナ**  
 ガーナはココアの産地として知られています。ガーナ産のココア豆は、世界的に人気があります。



**オカピ**  
 ©コンゴ民主共和国  
 オカピは主にコンゴ民主共和国とザンビアに生息する動物です。ゾウやライオンと違って、オカピは夜行性動物です。

アフリカ大陸は54の国の大統領や首相などが、8月に横浜を訪れ、アフリカの開発について話し合っています。それが「第7回アフリカ開発会議」です。経済や技術協力、企業のビジネス展開など、アフリカ各国は横浜にとって大切なパートナーです。アフリカ大陸はとても大きく、さまざまな自然や文化があります。私たちの身近な暮らしの中にもアフリカのものがいっぱいあります。アフリカについて、もっと知ってみましょう！

**コーヒー**  
 ©エチオピア  
 エチオピアはコーヒーの産地として知られています。



**故ワンガリ・マータイ**  
 ©ケニア  
 環境保護活動家として知られています。彼女の活動は、アフリカ大陸に大きな影響を与えました。

**キリマンジャロ**  
 ©タンザニア  
 アフリカ大陸で一番高い山です。標高5895m。ケニア産のコーヒーは、この山麓で栽培されています。



**ビクトリアの滝**  
 ©ザンビア・ジンバブエ  
 世界最大の滝の一つです。津波の大きさも驚異的です。

**南アフリカ**  
 南アフリカは、多種多様な動物や植物が豊富です。また、美しい自然景観も有名です。



# 豊田小 「国際ロード」





豊田小  
「国際ロード」

NELSON MANDELA  
ネルソン・マンデラ

豊田小  
「国際ロード」

カティール・ネ

この本は偉大な  
ことがたくさん  
書いてあります  
ぜひ読んで  
ください

2011/12



# キング牧師の カブよいいことば

マーティン・ルーサー・キングの生涯

豊田小

「国際ロード」

ドリーン・ラパポート/文

もりうち すみこ 訳

この本は借りる  
ことができます。  
借りたい人は  
図書館に持て  
きて下さい。





「世界はここから、今から」

世界は  
君たちが活躍する日を待っている





希望をともにつくりだす  
22世紀をみる子どもたちとともに

横浜市立豊田小学校